

(令和7年4月1日)

母体搬送受け入れ可能な疾患・基準の一覧(基本情報)

(ご注意) この一覧表は各施設が対応できる疾患等の**基本情報**であり、その時々に応需情報ではありません。
各施設の病床の利用状況や専門医等の状況、疾患の容態等により対応ができない場合もあります。
受け入れを依頼する際は必ず事前に各施設へ連絡し、相談して下さい。

項 目		日赤名古屋 第一病院	日赤名古屋 第二病院	名古屋大学 医学部附属 病院	名古屋市立 大学病院	名古屋市立大 医学部附属 西部医療 センター	大同病院	厚生連 海南病院	公立 陶生病院	藤田医科 大学病院	愛知医科 大学病院	一宮市立 市民病院	小牧市民 病院	厚生連 江南厚生 病院	半田市立 半田病院	あいichi小児 保健医療総 合センター	トヨタ 記念病院	岡崎市民 病院	厚生連 安城更生 病院	刈谷豊田 総合病院	豊橋市民 病院	
A 妊婦週数																						
妊娠週数		何週でも可	22週～	何週でも可	何週でも可	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可	
(NICU受入可能週数)		22週～	22週～	22週～	22週～	22週～	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	22週～	32週～	22週～	
B 母体要因																						
切迫早産	対応可能な妊娠週数	22週～	22週～	22週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	22週～	22週～	22週～	
前期破水	対応可能な妊娠週数	何週でも可	22週～	20週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	24週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可	
分娩前出血	常位胎盤早期剥離	緊急手術が可能で大量の輸血が準備可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	×	○	○※2	○	○※2	
		週数、体重を問わず、新生児に対する対応が可能	○	○	○	○	○	32週から○	27週から○	○	○	○	○	○	30週から○	×	30週から○	×	○	○	32週から○	
	前置胎盤	出血の量、胎児の状態に応じて緊急手術が可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	30週から○※2	×	○	○	○	○	
		週数、体重に応じた新生児管理が可能	○	○	○	○	○	32週から○	27週から○	○	○	○	○	○	○	30週から○	×	○	○	○	32週から○	
分娩後出血	中等量出血は管理可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	出血性ショックにも対応可能（大量の輸血準備可能）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※2	×	○	○	○	○※2	
	緊急TAE（経カテーテルの動脈塞栓術）可能	○※3	○※3	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○※3	○	○※3	○	○※6	
HDP（妊娠高血圧症候群）	緊急ATH（子宮全摘術）可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	重症高血圧に対応可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	脳血管障害	脳緊急CT可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		脳緊急MRI可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		脳血管内治療可能	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		脳外科手術可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	心疾患	緊急心臓カテーテル可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
		CCU管理可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	消化器疾患	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	内分泌DM	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	外傷（含む交通外傷）	○	○	○※3	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
	精神疾患	入院管理可能	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
外来通院できる程度の患者可能		○	○※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
羊水過多・過少	対応可能な妊娠週数	何週でも可	22週～	20週～	22週～	何週でも可	32週～	27週～	22週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可	
C 胎児要因																						
胎児機能不全	重症胎児仮死、新生児蘇生に対応可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	32週から○	○	○	○	○	○	
多胎	低体温療法可能	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	
	胎児数	双胎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※4	○	○	○	○
		三胎	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	○	×	○
		四胎～	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○
	双胎の場合	2絨毛膜2羊膜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※4	○	○	○	○
		1絨毛膜2羊膜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○※4	○	○	○	○
1絨毛膜1羊膜		○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	×	○	
対応可能な妊娠週数	何週でも可	22週～	22週～	22週～	22週～	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	何週でも可		
子宮内胎児発育不全	一児IUFD（子宮内胎児死亡）の際の管理可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	32週～	○	
	TITS（双胎間輸血症候群）の評価、FLP（胎児鏡下レーザー手術）へのトリアージ可能	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	
	対応可能な妊娠週数	22週～	22週～	22週～	何週でも可	22週～	32週～	27週～	25週～	何週でも可	22週～	22週～	30週～	26週～	32週～	32週～※4	26週～	22週～	何週でも可	32週～	22週～	
胎児疾患 （新生児搬送が望ま しくないもの）	推定体重	300g～	何グラムでも可	300g～	何グラムでも可	400g～	1000g～	500g～	500g～	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	何グラムでも可	600g～	1500g～	1500g～※4	500g～	何グラムでも可	何グラムでも可	1000g～	300g～	
	脳神経疾患	○	×	○※1	○	×	×	×	×	○	○※1	×	×	×	×	○	×	○※1	○※1	×	○	
	心疾患	○	○※1	○※1	○※1	×	○※1	×	×	○※1	○※1	×	×	×	×	○	×	○※1	○※1	×	×	
	小児外科疾患	○	×	○	○	○	○※1	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×	○※1	○※1	×	×	
	泌尿器疾患	○	×	○※1	○	×	×	○	×	○	○※1	×	×	×	×	○	×	○※1	○※1	×	×	
	整形外科疾患	○	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○※1	○※1	×	○	
D 母体搬送が出来ない場合																						
胎児側要因 （搬送中に分娩にな ると推測される場 合）	麻酔医の応援可能	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	産科医の応援可能	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	
	新生児科医の応援可能（含新生児ドクターカー）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○※5	○※3	○※3	○	×	
	依頼側施設で分娩した後、新生児搬送受け入れ可能	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	32週から○	○	○	○	32週から○	

注意 ※1 疾患により可(評価の上、必要に応じて随時紹介・転院)
※2 血液センターから非常に遠いため、時間がかかる場合がある。
※3 当直帯・休日・時間外は対応不可・困難な場合あり
※4 胎児疾患のある妊婦に限る
※5 疾患により要相談
※6 放射線医療待機不在時は受入不可(ほとんどの時間は応需可能)